

つながる想いプロジェクト委員会

基本方針

委員長 江頭 武暁

鳥栖市は人口増加が進んでおり、良好な自然環境や伝統文化、サガン鳥栖やSAGA久光スプリングスといった地域資源が豊富であり、人と地域がつながるまちづくりが可能です。その地域資源もデジタル化が進み地域住民との関わりが希薄化していく中で、鳥栖の魅力を保ち継承していくことが課題であり、その課題をまちのリーダーとして鳥栖青年会議所が行政や他団体と手を取り合い地域住民の郷土愛を醸成することが求められます。

まずは、鳥栖で暮らすすべての住民が自信と誇りを持てるまちにするために、市民を対象とした鳥栖にある伝統、食、スポーツといった様々なコンテンツをカテゴリー別に分け、鳥栖市民がまちの地域資源を見つめ直すことで、まちの魅力を再認識し郷土愛を醸成します。そして、鳥栖の未来を担う子どもたちの夢や希望に溢れ誇りあるまちづくりをするために、プロスポーツチームと鳥栖青年会議所がともに連携し、子どもたちがスポーツの持つ力を理解し関わる場を設けることで、学びと憧れを原動力に挑戦と成長を促す機会を創出します。さらに、会員一人ひとりがまちのリーダーへと成長するために、青年会議所の理念でもある修練、奉仕、友情という三信条をもとにまちの社会課題解決に向けた例会事業を行うことで、見識を高め能動的に運動や活動に取り組めるJAYCEEを育成します。また、鳥栖の未来に影響を与える組織になるために、青年会議所の魅力や自身の想いを自ら語れる力を養い、共感が広がることで、一人ひとりが当事者意識を持ち鳥栖青年会議所が一丸となった会員拡大を推進しスケールメリットの向上を図ります。

鳥栖青年会議所は、運動や活動を通して、地域に根づく文化や食、スポーツの魅力を再発見し、その価値を継承し人と人との絆をつなぎ、次世代へと想いを受け継いでいくことで、郷土への愛を深め、世界に誇れるまちの創造に寄与する人とまちづくりを目指します。

<職務分掌>

1. 地域資源を再確認し郷土への誇りを醸成・継承する事業の実施
2. プロスポーツチームとともに描く誇りあるまちづくり事業の実施
3. 会員の資質向上を目的とした例会事業の実施
4. 全会員による会員拡大の実施